建設情報新聞
週刊ワークス
WORKS
2019 7-5号
毎週月曜日発行
発行元 ㈲サムライズ
大分市大字光吉1015番地12 TEL 097-567-0324 FAX097-569-7994 E-mail:info@eworks.jp
月間購読料 ￥6,264 税込み （FAX・メール情報サービス込み）
HPアドレス：http://eworks.jp/

取材・調査依頼対応！
秘密厳守で迅速に対応します
取材依頼・調査依頼もお気軽に！
お問い合わせ・依頼はワークス編集部へ
TEL 097-567-0324
E-mail:info@eworks.jp
※内容によってはお時間がかかる場合もございます。ご了承ください。

◇今週の特集◇

清松総合鐵工㈱

活力朝礼で売上高180%アップ

県倫理法人会の活力朝礼発表会に参加

外国人技能実習生含む8人で最高のパフォーマンス

社員を大切にし、地域社会に貢献する国土交通省Hグレード認定工場の清松総合鐵工㈱（清松芳夫代表取締役社長、本社：宇佐市大字尾永井470番地の1）はこのほど、別府ビーコンプラザで開催された大分県倫理法人会（浦松傳会長：㈱浦松建設）の「活力朝礼発表会＆青年弁論大会」に参加した。

大会の主催者を代表して浦松会長が「活力朝礼は企業発展のもとであり、社風が変わり、会社が変わるといわれている。今回の発表会を見ていただき、まだ活力朝礼を取り入れていない会社は、是非とも取り組んで、社長と従業員が一体となり、事業の発展につなげてもらいたい」と挨拶。同法人会に加盟する約1,100社の中から、各支部が推薦する企業である清松総合鐵工㈱・㈲大洋運輸・㈲コトブキヤ文具店・㈱藤野屋の4社がそれぞれ紹介された。

清松総合鐵工㈱からは清松芳夫代表取締役社長をはじめとして小野勝喜常務執行役員、フィリピン人の技能実習生のエル君とディーン君の2名を含む8人で参加。応援隊も駆け付け、清松総合鐵工㈱が普段行っている朝礼を再現した。

清松総合鐵工㈱の朝礼の特徴は「ハイタッチ運動」・「ええじゃないか運動」・「イイネ運動」三つの運動。

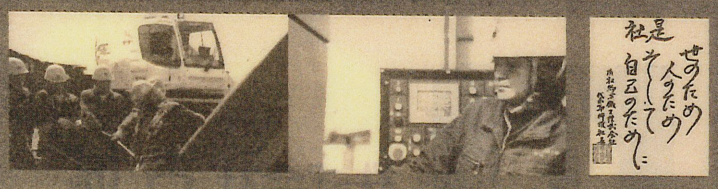
朝礼実演に先立ち、小野常務がそれぞれの運動の意味や意義を話してくれ、それによると、「ハイタッチ運動」は朝から全社員のテンションを高め士気を上げることができ、しかもハイタッチは一番ハードルが低いスキンシップであるので、誰でもあまり抵抗なく行える最高のコミュニケーションツールであると説明。また「ええじゃないか運動」は、朝礼の席で「昨日の失敗や間違ったこと」を発表すればお咎めなしにするという運動で、社員それぞれが失敗を恐れずに挑戦する心を養っていることを紹介。「イイネ運動」は、当番制で、誰かが誰かの良い点を探し、それを全員が声を揃えて「イイネ！」と讃える運動で、イイネを見つけるためには、まずその人のことを知らなければならないし、しかも嫌いな人のイイネを見つけることは難しいので、自然にその人のことが好きになるという活動で、結果として社員同士がお互いに仲良くなることが出来ると説明した。

同社の活力朝礼について、清松社長は「活力朝礼に取り組んだのは専務の突然の辞職がキッカケ。日中ほとんど会社にいない私。社員と話をする必要に迫られたけどその時間がない。たったひとつ社員と共有する時間。それが朝礼だった。その思うと朝礼が愛おしくなる。そして試行錯誤の上現在の朝礼の形ができた。それからは業績が急上昇。『我社の売上高は180%アップです』。活力朝礼で会社は変わります」と話す。

〈清松総合鐵工朝礼の様子〉

〈小野常務の朝礼〉

〈いいね！運動の発表〉



我社は建物の基盤となる鉄骨を造っている会社て人々の生命と財産を守ることが我社の使命だと考えています。昨年会社創立50周年を迎え、新社屋及び第5工場も完成し、九州内でもトップクラスの実績を上げています。そのような中でも、楽しく仕事をすることこそが重要だと思っており、社員旅行は海外に行って参りました。更に「35億売ってハワイに行こう！」を合言葉にして励んでいます。

国土交通大臣認定 H グレード
信頼のファブ　AW検定認定工場
清松総合鐵工株式会社
Kiyomatsu Steel Structure co.,ltd.
〒879-0304 大分県宇佐市大字尾永井470番地1
TEL.0978-32-2176(代) FAX.0978-32-0573
〈E-mail〉info@kiss.ne.jp 〈ホームページ〉http://www.kiss.ne.jp
大分トリニータ クラブスポンサー
ヴェルスパ大分 プラチナスポンサー